

初めまして、伊藤尚樹です。私は弘前の看護学校を卒業し、大学へ編入し、卒業後地元であるむつ市に帰ってきて、当院に就職しました。少々遠回りとなりましたが…。

所属の通知を見たときには驚きました。集中治療室のイメージといたら重症度が高く、高度な治療を必要とし、緊張感のあるなかで業務を行っているというイメージでした。しかし、師長やプリセプターを初めとして優しく、明るいスタッフの皆さんが互いに助け合い仕事しており、職場の雰囲気は和やかなものでした(^_^)



ICU では一日一回患者の情報共有を行い、問題点や看護上で悩んでいることなど話し合う時間が設けられています(・u・)

緊急入室や重症患者のいるときには雰囲気が一変し、緊張感が漂いますが、新人の私に優しく指導してくださっています。一般病棟と違い、基礎的な看護技術を経験する機会が少ない一方で、医療機器の操作やフィジカルアセスメントなどは他の病棟より詳細に学ぶことが出来ていると思います。不足している経験項目は新人研修や院内留学を通して経験することが出来き、丁寧かつ濃密に指導してもらうことが出来ます(^_^)v

集中治療部のスタッフの皆さんです。全身管理や医療機器の操作、急変時の対応などエキスパートナースとして知識、技術面ともに尊敬できる先輩方です。



最後に、私は新人で集中治療室に配属される第一号と聞いていました。右も左もわからない状態で来た私に熱心に指導してくださっています。本当に感謝の気持ちしかありません。

来年度の新人の方が再度、集中治療室配属になることを期待しています(*^_^*)なんの心配もいりません!頼もしい先輩方と一緒に仕事して、エキスパート目指してがんばりましょう!